

2026年3月1日		(朝 10:30-11:30)
聖日礼拝		司会 城尾マコト
前奏	全員黙祷 「新聖歌 23 番」	
招詞	ヨシュア記 24 章 14~15 節(旧 336 頁)	司会者
頌栄	♪新聖歌 60 番	
主の祈り	全 員	
使徒信条	全 員	
交読文	新改訳 54 番 ヨハネ福音書 14 章 922 頁	司会者・全 員
聖書	出エジプト記 32 章 33~35 節(新 123 頁) 司会者	
讃美歌	♪新聖歌 101 イエスよ十字架に	
祈 禱	司会者による祈り ♪子供達の祝福の為の賛美 484 番	
聖餐式	♪新聖歌 52 備え給いし	
讃美歌	♪新聖歌 437 行きて告げよあまねく	
メッセージ	「今日、えらびなさい」	城尾淳一
讃美歌	♪新聖歌 446 あなたの罪過ちは 証とお知らせの時間	
献 金	♪新聖歌 55 番	
頌 栄	♪新聖歌 63 番	
祝 禱	城尾マコト牧師	
後 奏	全員黙祷 ♪新聖歌 59 番	



Youtube



Facebook



Home Page

出エジプト記 32 章「今日、えらびなさい」

試練と選択

モーセがシナイ山で神様から律法を受け取るため、40 日間雲の中にいた間、ふもとのイスラエルの民たちは不安に駆られ、アロンに「我々を導く神を造れ」と迫りました。マナ、海に分かれ、岩からの水——これほどの奇跡を経験しながら、目に見えない神様への信仰をわずか 40 日で手放してしまったのです。

神様の怒りと執り成し

神様は激しく怒られ、民を滅ぼすと言われました。しかし「わたしをとめるな」という言葉に、モーセに執り成しの余地を与えるという神様の深いご意図がありました。モーセの執り成しは、後にイエス様が私たちのために神様の前に立ってくださる永遠の執り成しの原型です。(ヘブル書 7~9 章)

選択を迫られた民

モーセが「主につく者は来なさい」と呼びかけると、レビ族が集まりました。主の側に立つか否か、その一点において民は選択を迫られたのです。悔い改めることなく偶像崇拜に留まった約三千人は討たれました。罪がもたらす結末は、死でした。

神様の猶予

モーセは「民の身代わりに私の命を消してください」と願いましたが、退けられました。真の贖いはまだ成就していない——それは後の時代、十字架のイエス様によって成就します。民は約束の地に入れませんでした。神様は 40 年という猶予を与えられました。「主は一人も滅びないで皆が悔い改めるようにと、忍耐しておられる」(ペテロ第二 3:9)。この猶予は今の私たちにも与えられています。

今日、えらびなさい

「貪欲は偶像礼拝である」(コロサイ 3:5)。現代の偶像はスマートフォンや SNS かもしれません。今私たちが平和に暮らしているのは罪が許されているからではなく、神様の忍耐による恵みの時間です。偶像を選ぶのか、神様を選ぶのか。ヨシュアはこう言いました。「あなたがたの仕える者を、きょう、選びなさい。わたしとわたしの家とは共に主に仕えます」(ヨシュア記 24:15)。

城尾淳一

主の祈り

天にまします我らの父よ、ねがわくばみ名をあげめさせ給え、御国を来らせ給え、御心の天になるごとく地にもなさせ給え。

我らの日用の糧を今日も与え給え、我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。

我らをこころみにあわせず、悪より救い出し給え。

国と力と栄とは限りなく汝のものなればなり。

アーメン

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり処女マリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に坐したまえり。

かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の生命を信ず。

アーメン

子供讃美歌 484 神様ありがとう

神さまありがとう 今朝受けた恵みと
心の糧を 感謝します
神の子供として 歩んでいけるように
いつもそばにいて お守りください

父なる神さま 御子なるイエスさま
御霊の神さまに ハレルヤ アーメン

日之影キリスト教会 週報



【住所】

〒882-0402 宮崎県西臼杵郡日之影町岩井川 2724-1

【献金口座】

- 宮崎銀行 高千穂支店 普通 117216 城尾マコト
- ゆうちょ銀行 店名 四一八 店番 418 普通 3873744
記号 14140 番号 38737441 城尾マコト